

『日本国際地図学会 50 年のあゆみ』の発刊にあたって

日本国際地図学会会長
星 埜 由 尚

日本国際地図学会は、1962(昭和 37)年 11 月に設立され、以来、我が国における地図学を代表する学術研究団体として、国際地図学協会(International Cartographic Association)との連携はもとより、国内関連機関との交流のもとに活動して参りました。今年は、日本国際地図学会創立 50 周年に当たります。

地図学の世界においては、この半世紀の間に大きな変化がありました。50 年前には予想もしなかったコンピュータ技術の地図のあらゆる分野における導入であります。地図の製作現場においては、かつては丸ペンや烏口などの製図用具を用いていたものが、スクライブ製図法となり、そこまではいわば手描きの地図でしたが、現在は、コンピュータ技術を駆使した地図製法となっています。コンピュータシステムを使用しない地図製作というものは考えられない時代です。

地図の利用の分野においても、いわゆる GIS 技術の進歩により、地理空間情報としてのデジタル地図の様々な利用や解析が行われるようになっていきます。その振興のための法律「地理空間情報活用推進基本法」が 2007 年に制定されました。インターネット技術の進展と携帯情報端末の普及は、道案内のためのデジタル地図の市場を大きく広げています。このようなデジタル地図の動向は、今後もさらに進展していくものと思われまます。情報社会にとって地図は、いまや基本的かつ最重要のコンテンツとなっています。

一方、先の東日本大震災では、被災状況等を地図に表現することの重要性が改めて認識され、防災には、地図が必須であることが示されました。さらに、国土の歴史を振り返ることが防災等にとって必要であることが明らかにもなり、現代の地図ばかりでなく過去の地図が有効であることが理解されるようになりました。様々な地図のデジタルデータとともに、それらをわかりやすい画像とし、視覚的に国土を理解することは非常に大事です。

昨今は、地図が世の中にあふれています。国が発行する基本的な地図から町歩きで使う観光地図まで、様々な地図を目にすることができます。地図は、画像となって初めて理解されます。如何に画像としての地図を良いものにしていくか、そのためのデジタル地図でもあります。今後の地図がいかなるものに発展していくのか、またいかなるものにすべきなのか、『日本国際地図学会 50 年のあゆみ』を通して本学会会員を始めとして広く関係者が考えることができれば大きな喜びであると考えます。

最後になりましたが、この『50 年のあゆみ』の刊行を始めとする創立 50 周年記念事業への賛助金にご賛同いただきました会員各位のご協力に厚くお礼申し上げます。

2012 年 11 月

日本国際地図学会 50 周年記念事業賛助金ご寄付者名簿

普通会员 (50 音順)

赤沼直伸	亀井啓一郎	竹原明秀	蕪沢庸昭
赤羽貞幸	河村克典	田代 博	丹羽俊二
赤見高好	川村博忠	立石友男	野川 潔
井口悦男	河本大洋	田中宏明	野尻琢也
石原健一郎	菊池眞一	田中正央	野田多久造
磯部邦昭	菊地正浩	田中義治	芳賀 啓
伊藤 等	岸田耕一	田邊 裕	秦 和夫
猪口弘之	久保田直樹	谷井文夫	林 哲志
今井健三	熊木洋太	谷岡誠一	原 裕子
今木誠造	栗田好明	田村勝正	原田美道
今村公一	黒木貴一	田村正明	菱山剛秀
上田秀敏	小谷每彦	塚田野野子	藤本一美
宇田川政彦	児玉英二	津沢正晴	降旗宗雄
宇都宮陽二郎	小林岳人	常井仁美	星 和敏
宇根 寛	近藤篤文	角田新之助	星埜由尚
海野賢利	齊藤忠光	寺坂盛雄	細井将右
梅山 浩	坂井尚登	長井俊夫	堀川裕貴子
大浦基弘	坂根功章	長岡正利	堀野正勝
大塩 孝	阪本武光	中川 章	正井泰夫
大島英幹	佐藤 潤	中川 俊	政春尋志
太田 弘	佐藤崇徳	長島 彬	松田博幸
太田守重	佐藤 久	永田文夫	真山 崇
大竹一彦	塩崎芳純	中村和郎	丸山智康
大堀和利	清水靖夫	中村 剛	見上洋一
岡谷隆基	小路 毅	中村静夫	宮林 優
沖野幸雄	鈴江俊之	中村康子	森田 喬
織田雅己	鈴木厚志	中村六郎	八島邦夫
小野澤信輔	鈴木純子	名草 弘	吉岡 壯
小野寺徹	瀬戸玲子	西川 治	吉田榮夫
加藤 茂	田賀 傑	西沢邦和	若林芳樹
金窪敏知	高橋則雄	西村益美	渡辺一郎
金沢弘治	高村弘毅	西山加古郎	(以上 130 名)
鎌田高造	滝沢由美子	新田純弘	

特別会員（50音順）

国際航業株式会社

代表取締役社長 中原 修

〒102-0085 千代田区六番町 2
Tel: 03-3262-6221
<http://www.kkc.co.jp>

社団法人日本測量協会

会長 村井 俊治

〒112-0002 文京区小石川 1-3-4
Tel: 03-3815-5751
<http://www.jsurvey.jp>

国土地図株式会社

代表取締役 稲垣 秀夫

〒161-0031 新宿区西落合 2-12-4
Tel: 03-3953-5879
<http://www.kokudochizu.co.jp>

公益財団法人日本測量調査技術協会

会長 岡部 篤行

〒169-0075 新宿区高田馬場 4-40-11
看山ビル 9F
Tel: 03-3362-6840
<http://www.sokugikyo.or.jp>

株式会社ゼンリン

取締役会長 大迫 正男

〒101-0065 千代田区西神田 3-2-1
住友不動産千代田ファーストビル南館
Tel: 03-5216-8181
<http://www.zenrin.co.jp>

社団法人日本地図調製業協会

会長 大塚 冀一

〒112-0002 文京区小石川 1-3-4
測量会館 5F
Tel: 03-3815-9110
<http://www.chichokyo.jp>

株式会社東京地図研究社

代表取締役社長 塚田 野野子

〒183-0035 府中市四谷 1-45-2
Tel: 042-364-9765
<http://www.t-map.co.jp>

（以上 7 社・団体）

編集後記

本誌は、日本国際地図学会創立 50 周年を記念し、その 50 年のあゆみを記録したものです。

2011 年 9 月に本誌の第 1 回編集委員会が開催され、編集方針を検討しました。編集に当たっては、(1) 学会活動 50 年の記録を正確に収録すること、(2) 「10 年のあゆみ」～「40 年のあゆみ」が 10 年ごとに既に刊行されているので、それらとの連続性を保ち、形式をできるだけ踏襲することにしました。

新たな変更点として、「50 年各界のあゆみ」は最近の地図学界全般の動向を俯瞰した 23 の研究分野項目を選定し、当初から継続する分野は過去 50 年を概観するとともに、「最近の 10 年のあゆみ」と「今後の展望」を記述し、関連する地図や写真を挿入した内容にしました。もう一つは、『地図』所収記事総目録の記載内容を、創刊号から 49 巻 4 号までの機関誌に掲載された記事の執筆者と表題を、巻、号順に収録することにしました。加えて、今回発行の『50 年のあゆみ』の内容（地図・写真はカラー画像）を CD-ROM に収録し巻末に添付しました。

また、巻末に 2012 年 11 月末日までに「日本国際地図学会 50 周年記念事業賛助金」を御寄付頂いた会員の御芳名を掲載させて頂きました。

「50 年各界のあゆみ」の原稿は 19 名の本学会専門部会主査等に執筆をお願いして出来上がったものです。それ以外の収録記事についての原稿作成、割り付け、校正作業等は各編集委員が分担してとりまとめました。本誌は執筆を引き受けて頂いた方々や、多くの方々の御協力によって刊行の運びとなりました。誌上を借りてここに厚く御礼申し上げます。なお、万全を期したつもりではございますが本誌に記載漏れや誤りがございましたら、ひとえに編集委員の不手際でご容赦をお願い申し上げます。

最後に本誌が本学会のさらなる発展の基礎資料として活用されることを願いたします。

2012 年 12 月 14 日 「日本国際地図学会 50 年のあゆみ」
編集委員会

編集委員（五十音順）

今井健三（委員長）

上田秀敏

宇根 寛

太田 弘

齊藤忠光（幹事）

清水靖夫

塚田野野子

菱山剛秀（幹事）

政春尋志（幹事）

森田 喬

表紙デザイン

菱山剛秀